

ツキノワグマ対策について

今週、盛岡市や奥州市など、市街地でツキノワグマの出没が相次いでいます。

7月から今月にかけて、北上市と雫石町でクマによるとみられる死亡事故が3件発生し、先週、北上市で発生した4件目の死亡事故についても、現在、加害個体の特定のため、DNA解析を行っているところです。

お亡くなりになられた方々、また、御家族や関係者の皆様にお悔やみを申し上げます。

クマの出没件数が同期比で過去最多となっていることを踏まえ、県では10月から「秋のクマ被害防止取組強化月間」として、更なる注意喚起に取り組んでいるところです。

今年は、山にクマのエサとなるものが少なく、クマがエサを求めて人の生活圏へ出没する可能性が高く、山においても、予期せずクマと遭遇し、被害に遭う危険性が非常に高くなっています。

県では、30日に県と市町村による緊急連絡会議を開催することとし、岩手大学の山内准教授から、クマによる被害防止対策などについて御助言をいただくこととしています。

クマの生息域は、本来、山の中ですが、最近では、山に近い集落だけでなく、山から河川、道路、鉄道などを通して市街地にも出没している例もあることから、県民の皆様には、出没情報なども確認しながら遭遇のリスクを避け、万が一遭遇した場合にはむやみに近寄らず、安全を最優先に行動いただくようお願いします。

令和7年10月24日

岩手県知事 達増 拓也